

平成26年度版市長公約実現化プランの進捗状況について（報告）

◎実質9か月間で、全108事業中、94%に着手、23%が完了

◎「H26年度完了予定」としていた事業では、81%が予定どおり完了

【報告概要】

◎このプランは、月形市長が市民の皆様と約束をした11の公約を実現するための具体的な事業計画（アクションプラン）

◎毎年度ローリングで評価、見直しを実施

◎平成26年度版のプランは、108事業を掲載（策定は、平成26年7月1日）

◎事業の進捗状況の評価

➢未着手：6事業（すべて平成27年度以降に実施する予定の事業）

➢初期：30事業 ➢中期：19事業

➢後期：10事業 ➢達成：21事業

➢見直し：22事業（うち、4事業は達成）

94.4%が実施（着手）済

23.1%が達成（完了）済

◎このうち、平成26年度に完了予定としていた事業は26事業

➢完了：17事業 + 完了後の延長：4事業（80.8%が予定通り完了）

➢未達成：3事業（11.5%が未達成）

➢完了予定年度の見直し（延期）：2事業

◎7月1日付けで市の広報紙、ホームページ及び情報公開コーナーで公開

【主な効果】

■市内23の放課後児童クラブで開所時間を1時間延長

→開所時間を18時から19時に延長。児童の放課後の安全と働く保護者の安心につながった。【放課後児童クラブ開所時間延長事業】

■小中学校に臨床心理士を派遣し、発達障害等の早期発見・支援充実

→発達障害等の早期発見・支援によって、児童・生徒の処遇向上につながった。【臨床心理士学校巡回事業】

■前原北地区の県有地を購入し、公園を整備（前原北公園：約4,000㎡）

→憩いの場、レクリエーション活動の場の確保につながった。【都市公園整備事業】

■公募デザインで糸島市オリジナルの原付ナンバーを作成

→糸島市の知名度アップや郷土愛向上につながった。【ご当地ナンバー導入事業】

■市民アンケートで後世に残したい方言を募集し「糸島方言かるた」を作成

→糸島文化の伝承や学習、郷土愛醸成につながった。【糸島方言かるた制作事業】

■市内4箇所の公共施設に太陽光発電設備と蓄電池システムを導入

→災害時電力供給、電気代抑制、地球温暖化防止に効果。【公共施設防災拠点等再生可能エネルギー導入推進事業】

■市内4箇所にカキ洗浄機を整備

→糸島漁協の施設整備への補助により、作業効率・生産性が向上。【水産業振興対策事業】

■土砂災害及び浸水ハザードマップを作成し、全世帯に配布

→土砂災害警戒区域や浸水危険区域を市民に周知し、災害発生時のより安全な避難につながった。【土砂災害ハザードマップ作成事業】